

ぶらっと散策2 第10回探訪

- 《1》 探訪場所：芦屋市
- 《2》 集合日時：2022(R04)01月13日(木)10時
- 《3》 集合場所：JR芦屋駅・南改札口 “写真a”
- 《4》 出席者：受講生:34名、CA:3名、ボランティアガイド:1名
- 《5》 概要 午前中は「阿保天神社」、「芦屋神社」を散策したあと、昼食は芦屋神社横の公園で各自お弁当。午後は、小説「ミーナの行進」の舞台の見学と「在原業平の歌碑」などを見学した。大阪としては強い寒波で、少し寒い散策でした。
- 《6》 午前の散策詳細
- ① 「阿保天神社」 “写真b,c”、「阿保親王塚」 “写真d,e”
阿保親王は平城天皇の第一皇子で、「薬子の変」で失脚し大宰府に左遷されたが、平城天皇崩御後、おじの嵯峨天皇によって帰京をゆるされた。
 - ② 「芦屋神社」 阿保親王塚からかなりの坂道を登った場所にあり、縁結びの神様として地域の信仰を集めている。 “写真f,g,h”
- 《7》 午後の散策詳細
- ① 「小説の舞台」の見学 午後は小説家・小川洋子さんの「ミーナの行進」の舞台となった「山手小学校」、「山芦屋・伯父さんの家のモデル」を見学した。 “写真i”
 - ② あとは、「高浜虚子などの3人の句碑」 “写真j”、「在原業平の歌碑」 “写真k” を見学しました。
- 《8》 14時前に解散し、我が4班はJR芦屋駅前のマクドで学習成果発表の打合せなどを実施。
- 《9》 最後に、探訪を企画立案し、現地のボランティアガイドとの調整などに尽力いただいた3名のCAの方々に感謝いたします。

(ブログ担当：4班n)



a. 芦屋駅で出発



b. 阿保天神社



c. 阿保天神社でのガイドの説明



d.阿保親王塚での説明



e.阿保親王塚の説明文



f.芦屋神社



g.芦屋神社内の遥拝所



h.芦屋神社内の古墳の説明書



i.小説の舞台となった「山
芦屋・伯父さんの家の門」



j.高浜虚子等3名の句碑



k.在原業平の歌碑